

令和5年度進行管理・評価シート
盛岡市 歴史的風致維持向上計画（平成30年11月13日認定）

口進捗評価シート(様式1)

①組織体制(様式1-1)		
1 計画の推進体制		1
②重点区域における良好な景観を形成する施策(様式1-2)		
1 都市計画法との連携		2
2 盛岡市景観計画との連携		3
3 盛岡市屋外広告物条例との連携		4
③歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項(様式1-3)		
1 旧第九十銀行本店本館保存修理事業		5
2 歴史的風致形成建造物保存整備事業		6
3 歴史的風致形成建造物維持管理事業		7
4 歴史的風致形成建造物修理・修景事業		8
5 盛岡城跡保存整備事業		9
6 市内民俗芸能・祭礼継承支援事業		10
7 無形民俗文化財継承支援事業		11
8 歴史的建造物調査事業		12
9 歴史文化資源情報発信事業		13
10 地場・伝統産業振興事業		14
11 盛岡小さな博物館事業		15
12 無電柱化事業		16
13 大慈寺地区街なみ環境整備事業		17
14 高松公園整備事業		18
15 環境保護地区維持管理事業		19
④文化財の保存又は活用に関する事項(様式1-4)		
1 文化財の保存及び活用の現状と今後の方針		20
2 文化財の防災に関する方針		21
3 埋蔵文化財の取り扱いに関する方針		22
⑤効果・影響等に関する報道(様式1-5)		23

評価軸①-1
組織体制

項目		評価対象年度	令和5年度
		現在の状況	
計画の推進体制(景観政策課)		☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手	
計画に記載している内容	本計画の推進体制については、事業推進に関係の深い景観政策課と歴史文化課が中心となり、庁内横断的な連携を図りながら、計画の効果的な推進を図るものとする。また、計画策定後も定期的に協議会を開催し、事業の進捗状況の報告確認や、事業の円滑な実施に係る連絡調整、計画変更に伴う協議を行うものとする。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
事務局の景観政策課と歴史文化課が連携して事業を推進している。 歴史まちづくりに関する庁内会議 計2回実施 令和5年11月14日 第1回盛岡市景観審議会を開催 令和6年2月15日 第1回盛岡市歴史的風致維持向上計画協議会を開催			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない			
状況を示す写真や資料等			
			
令和5年度 第1回盛岡市景観審議会			

評価軸②-1

重点区域における良好な景観を形成する施策

項目	評価対象年度	令和5年度
		現在の状況
都市計画法との連携(都市計画課)		☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手

計画に記載している内容 歴史的風致と調和した都市機能の充実を図りながら、市民協働の景観づくりを行うとともに、まちなか居住や地域の安心安全を支えるコミュニティの形成などに取り組んでいく。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

令和4年度末に改定した盛岡市都市計画マスタープランについて、盛岡市公式ホームページに掲載した。

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

☒計画どおり進捗している
☐計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等

〇都市計画マスタープラン【全体構想】変更

2024/01/04 16:02 盛岡市都市計画マスタープラン本編 | 盛岡市公式ホームページ

現在の位置: [トップページ](#) > [市政情報](#) > [市の計画](#) > [都市整備に関する計画](#) > [都市計画マスタープラン](#) > 盛岡市都市計画マスタープラン本編

盛岡市都市計画マスタープラン本編

広報ID1036219 更新日 令和5年11月20日

目的別で探す

都市計画マスタープラン【全体構想・地域別構想】(令和5年3月版)

- [目次 \(PDF 849.1KB\)](#)
- [序章 盛岡市都市計画マスタープラン見直しの背景と経過 \(PDF 719.0KB\)](#)
- [第1章 上位計画等 \(PDF 1.9MB\)](#)
- [第2章 本計画におけるまちづくりの課題 \(PDF 10.9MB\)](#)
- [第3章 まちづくりの方向性の確認 \(PDF 666.4KB\)](#)
- [第4章 まちづくりの基本的な方針 \(PDF 1.6MB\)](#)
- [第5章 市民協働によるまちづくり \(PDF 481.1KB\)](#)
- [第6章 地域別構想 1.中心地域から8.仙北地域まで \(PDF 26.7MB\)](#)
- [第6章 地域別構想 9.盛南地域から15.好摩地域まで \(PDF 27.5MB\)](#)
- [第7章 まちづくりの事業計画 \(PDF 740.4KB\)](#)
- [目次～第5章 一括ダウンロード\(軽量版\) \(PDF 9.5MB\)](#)
- [第6章～第7章 一括ダウンロード\(軽量版\) \(PDF 29.8MB\)](#)

都市計画マスタープラン【概要版】(令和5年3月版)

- [概要版 \(PDF 14.9MB\)](#)

都市計画マスタープラン【リーフレット】(令和5年3月版)

- [リーフレット \(PDF 14.1MB\)](#)

評価軸②-2

重点区域における良好な景観を形成する施策

項目		評価対象年度	令和5年度 現在の状況
盛岡市景観計画との連携(景観政策課)			☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手
計画に記載している内容	歴史的風致の維持向上を図る上で必要な景観形成に関連する事業の推進を図りながら、市民の合意形成のもと、「景観地区」、「地区計画」等の都市計画制度等の活用を検討する。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
景観形成に対する市民の意識の高揚を図るための啓発事業として、都市景観賞を実施した。また、盛岡市都市景観シンポジウムを開催した。 また、景観地区内において3件の認定申請があり、景観誘導を図った。			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない			
状況を示す写真や資料等			
令和5年度盛岡市都市景観賞受賞 2件			
			
紺屋町の町舎(まちや)		株式会社タカヤ 盛岡みなみ支店	
令和5年度景観地区内建築計画認定申請状況(令和6年1月末現在)。			
	新築・増築・新設	外観変更	計
認定申請件数	2	1	3
通知件数	0	0	0
合計	2	1	3

評価軸②-3

重点区域における良好な景観を形成する施策

項目		評価対象年度	令和5年度 現在の状況
盛岡市屋外広告物条例との連携(景観政策課)			☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手
計画に記載している内容	歴史的風致の維持向上のため、今後も、盛岡市屋外広告物条例の周知に取り組みつつ、市民・事業者に対して意識の向上を図り、良好な景観の保全と形成を目指していく。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
・岩手県屋外広告美術業協同組合主催の屋外広告物安全体験会に参加した。 ・良好な景観の保全と形成のため、違反広告物の簡易除却を行った。			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない			
状況を示す写真や資料等			
 岩手県屋外広告美術業協同組合主催の屋外広告物安全体験会			
 違反広告物除去前			
 違反広告物除去後			

評価軸③-1

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目	評価対象年度	令和5年度 現在の状況
旧第九十銀行本店本館保存修理事業(観光課)		☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手

事業期間 平成30年度～令和9年度

支援事業名 市単独事業

計画に記載している内容 重要文化財である旧第九十銀行本店本館(もりおか啄木・賢治青春館)を適切に維持管理するとともに、建物修復整備を行う。また、建造物周辺(指定範囲外)の門柱等の修景整備等を行う。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

旧第九十銀行本店本館(もりおか啄木・賢治青春館)を指定管理による管理の実施。

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない	重要文化財であることから、国(文化庁)の予算を活用しながら、経年劣化が進んだ建物の保存活用計画策定により計画的に進めていく必要があり、庁内での合意形成を図りながら、予算確保に努めていく。

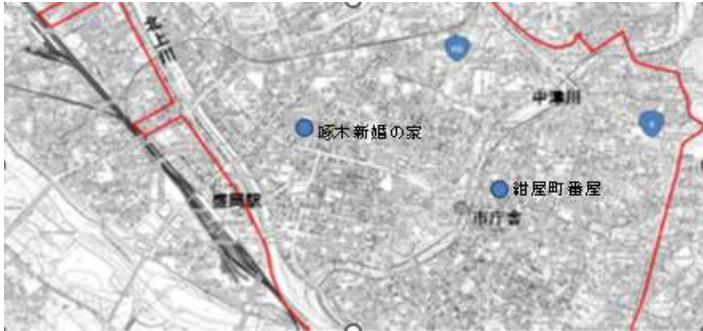
状況を示す写真や資料等



(位置図)



旧第九十銀行本店本館(もりおか啄木・賢治青春館)

進捗評価シート		(様式1-3)
評価軸③-2 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項		
項目		評価対象年度 令和5年度 現在の状況
歴史的風致形成建造物保存整備事業(景観政策課・観光課)		☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手
事業期間	平成31年度～令和9年度	
支援事業名	社会資本整備総合交付金(街なみ環境整備事業)、市単独事業	
計画に記載している内容	景観重要建造物に指定されている紺屋町番屋、市指定文化財である石川啄木新婚の家について、歴史的風致形成建造物に指定した上で、維持保全と利活用の推進を図るため、建物の改修を行う。	
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で		
市指定文化財及び景観重要建造物に指定されている啄木新婚の家について、街なか観光の重要な資源として、維持保全を行った。 紺屋町番屋についてはプロポーザルで選定された事業者により令和4年3月から利活用が開始され、現在も継続している。		
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)	
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない		
状況を示す写真や資料等		
 (位置図)  啄木新婚の家  紺屋町番屋内部写真①  紺屋町番内部写真②  紺屋町番屋営業の様子		

評価軸③-3

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目	評価対象年度	令和5年度 現在の状況
歴史的風致形成建造物維持管理事業(景観政策課・環境企画課)		☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手

事業期間 平成30年度～令和9年度

支援事業名 社会資本整備総合交付金(街なみ環境整備事業)、市単独事業

計画に記載している内容 市所有の景観重要建造物である「旧宣教師館」・「御蔵」・「旧覆馬場練兵場」、保護庭園「一ノ倉邸」について、歴史的風致形成建造物に指定した上で、保存修理等を行うとともに、適切かつ円滑な維持管理と建物の公開・活用等を積極的に推進する。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

盛岡市自然環境及び歴史的環境保全条例に基づき庭園や屋敷林を保護庭園に指定し、身近な自然環境を保全した。保護庭園「一ノ倉邸」は昭和49年に保護庭園に指定後、保存要望を受け、平成4年に市が土地・建物を取得し、歴史的な建物のある庭園としてイベント等を実施しながら歴史的環境にふれる場として一般公開している。「旧宣教師館」・「御蔵」・「旧覆馬場練兵場」については地域に開放され各種行事に利用されている。

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない	令和3年度より管理を担う一ノ倉邸管理保存委員会の運営体制が変わったが、今後も同様に管理委託を継続する。取得以降、造園業者による庭園管理は行われていないため、樹木が成長し、隣接地から落ち葉等の苦情があり、管理について委託先と協議しながら適切に管理する。また、景観重要建造物は老朽化が進んでおり、計画修繕に向け調査を行う。

状況を示す写真や資料等



旧宣教師館



旧覆馬場練兵場



御蔵



一ノ倉邸

評価軸③-4

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目		評価対象年度	令和5年度 現在の状況
歴史的風致形成建造物修理・修景事業(景観政策課)			☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手
事業期間	平成31年度～令和9年度		
支援事業名	社会資本整備総合交付金(街なみ環境整備事業)、市単独事業		
計画に記載している内容	歴史的風致形成建造物に指定した建造物の外壁等の保全に係る修理・修景整備を行う建物所有者に対し、事業に係る経費の助成を行う。		
歴史的風致形成建造物の指定について、指定候補建造物に係る指定スケジュールを確認し順次指定していくこととした。			
歴史的風致形成建造物の指定について、指定候補建造物に係る指定スケジュール及び意向を確認し指定していくこととした。			
修理修景補助については景観重要建造物「莫蔭九」の中津川沿いの壁が令和6年1月18日から19日にかけて一部破損したことにより、所有者と協議を進め、今後の方針を決めていく予定である。			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない			

状況を示す写真や資料等



莫蔭九 全体写真(中津川より)



莫蔭九破損箇所(拡大)

評価軸③-5

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目		評価対象年度	令和5年度 現在の状況
盛岡城跡保存整備事業(公園みどり課)			☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手
事業期間	昭和59年度～令和9年度		
支援事業名	国宝重要文化財等保存整備費補助金(歴史活き活き！史跡等総合活用整備事業)、国宝重要文化財等防災施設整備事業補助金(重要文化財等防災施設整備事業)、社会資本整備総合交付金(街なみ環境整備事業)、市単独事業		
計画に記載している内容	史跡盛岡城跡と岩手公園(愛称:盛岡城跡公園)の歴史的価値と象徴性を高めるため、各種調査を行いながら、石垣修復や遺構整備のほか、公園施設整備等を実施する。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
石垣変位調査(継続)、三ノ丸地区石垣修復、遺構等測量図化、発掘調査、整備委員会、文化庁・整備委員との協議等を実施した。本丸地区の発掘調査(79㎡)を実施し、本丸南西部において、遺構の残存状況や南面石垣の栗石、盛土層など石垣の背面構造について確認することができた。また、発掘調査現地説明会を開催した(306人来跡)。 さらに、史跡盛岡城跡保存活用計画の策定に取り組むとともに、本丸に所在した歴史的建造物の構造や意匠について、既存の史資料や調査成果に基づく検討資料を作成した。			
進捗状況 ※計画年次との対応		実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)	
☐ 計画どおり進捗している ☒ 計画どおり進捗していない		【課題】人的体制不足や事業費確保が難航し、第Ⅰ期整備計画が遅延している。 【対応】事業費確保と体制強化に努め目標年完了を目指す。 盛岡城本丸地区の内容把握を進め、調査成果の公開等に努めるとともに、整備内容の検討を進めていく。	
状況を示す写真や資料等			
史跡盛岡城跡整備基本計画第Ⅰ期(H25～R4)整備平面図  第1期重点整備範囲		 三ノ丸北西部石垣積上げ状況(10段目まで)  三ノ丸北西部石垣積上げ作業状況	
 本丸南面石垣背面の発掘調査状況		 現地説明会	

評価軸③-6

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目	評価対象年度	令和5年度 現在の状況
市内民俗芸能・祭礼継承支援事業(観光課)		☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手

事業期間 平成30年度～令和9年度

支援事業名 市単独事業

計画に記載している内容 チャグチャグ馬コの装束や、盛岡八幡宮の山車行事で使われる山車の修理・更新等のほか、舟っこ流しやさんさ踊りなどの行事を次世代に継承していくための講習会や情報発信の機会などを設ける。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

令和5年度は、新型コロナウイルスの影響から抜け出し、チャグチャグ馬コ行進行事及び盛岡さんさ踊り、盛岡秋まつり山車、盛岡舟っこ流しなどが開催され、市内民俗芸能・祭礼継承につながる土台が回復している中、市では、行事の継承及び運営経費の一部を負担し、支援を行った。

また、チャグチャグ馬コは市内外各施設等への派遣事業を継続したほか、盛岡さんさ踊りは「街なかさんさ発信事業」を令和4年度から引き続き実施し、ともに積極的な情報発信を行った。

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

☒計画どおり進捗している
☐計画どおり進捗していない

新型コロナウイルスの影響から抜け出し、各行事を再開することができ、後継者の育成等の土台が戻りつつあるため、保存継承につなげるよりいっそうの継続的な支援が必要である。

状況を示す写真や資料等



チャグチャグ馬コ派遣事業



チャグチャグ馬コ行進行事



盛岡秋まつりにおける「山車運行」



盛岡さんさ踊り

項目		評価対象年度	令和5年度 現在の状況
無形民俗文化財継承支援事業(歴史文化課)			☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手
事業期間	平成30年度～令和9年度		
支援事業名	文化遺産を活かした観光振興・地域活性化事業		
計画に記載 している内容	市内各所に所在する無形民俗文化財の保存・継承のため、用具等の更新支援を行うとともに、後継者の確保・育成を図るため、青少年による発表の場を設ける。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
令和5年8月27日(日)、無形民俗文化財(郷土芸能)の伝承活動の成果を披露する場として、盛岡市無形民俗文化財保存連絡協議会の主催により、肴町アーケード内で青少年郷土芸能フェスティバルを開催、2,336人が観覧した			
進捗状況 ※計画年次との対応		実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)	
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない		無形民俗文化財の保存・継承のため継続的に支援を行う必要がある。	
状況を示す写真や資料等			



実施状況

評価軸③-8

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目		評価対象年度	令和5年度 現在の状況
歴史的建造物調査事業(歴史文化課)			☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手
事業期間	平成30年度～令和9年度		
支援事業名	市単独事業		
計画に記載している内容	重点地域における未指定・未登録の歴史的建造物の保存・活用を推進するため、建造物の構造や来歴の調査を、設計事務所やまちづくりNPO団体等に依頼し、歴史的風致形成建造物の指定を推進する。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
地方指定や未指定の有形文化財(建造物)について、構造や来歴とともに、損傷などの程度を確認するための調査を実施。 令和5年度は、腰越荘書斎を対象に調査を実施することとした。			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない	建造物の歴史的価値を知るとともに、適切に保存が図られるよう、継続的に調査を実施していく。		
状況を示す写真や資料等			



腰越荘書斎

項目		評価対象年度	令和5年度 現在の状況
歴史文化資源情報発信事業(歴史文化課・観光課)			☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手
事業期間	平成30年度～令和9年度		
支援事業名	市単独事業		
計画に記載 している内容	歴史的建造物の周辺など、来訪者が多い場所において、歴史文化資産の紹介や観光ルートなどに関する案内板及び説明板等の新設・更新・修繕を行うほか、解説パンフレット等を作成する。なお、案内板、説明版の整備、パンフレットの作成に当たっては、多言語化や通信機器との対応を検討する。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
指定文化財の所在や内容を説明するための標柱や説明板の新設、更新等について、継続的に実施しているもの。 令和5年度は、報恩寺(報恩寺の梵鐘)の説明板を更新することとした。 また、歴史的建造物の周辺など来訪者が多い場所において、歴史文化資産の紹介や観光ルートに関する周知パンフレットの増刷を行い、周知を図った。また、歴史的建造物を含むモデルコースの周知を行った。			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない	多言語化に対応したデジタルマップの更新・周知・利用促進に努めていく。		

状況を示す写真や資料等



パンフレット表紙



多言語化・通信機器との対応

パンフレット裏表紙



歴史文化資産の紹介



観光モデルコース(デジタルマップ)



報恩寺の梵鐘

評価軸③-10

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目		評価対象年度	令和5年度 現在の状況
地場・伝統産業振興事業(ものづくり推進課)			☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手
事業期間	平成30年度～令和9年度		
支援事業名	市単独事業		
計画に記載している内容	本県を代表する伝統工芸品である南部鉄器は、技術の継承が課題となっていることから、後継者育成のため若手職人による展示会を開催するなど、伝統産業の保護・育成を図る。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
当市の伝統的工芸品等の職人育成を支援し、技術・技法の継承を図るため、南部鉄器協同組合青年部と連携し、若手職人による青年展を開催している。(令和2年度～令和4年度はコロナウイルス感染症の影響により中止。)令和5年度は、実会場での開催に加え、オンライン上でバーチャル展示会を開催予定。(令和6年3月3日～23日開催予定。) その他、企業サポート専門員による事業者訪問等により事業者の抱える課題の把握、技術の継承や工房の経営面への助言等を実施。首都圏での工芸品展実施による販路拡張支援もしている。			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない	伝統的工芸品の後継者育成には、技術の継承が課題になる等期間を要することから、継続して支援していく。		
状況を示す写真や資料等			

コンクール審査



展示



↑ 南部鉄器まつり(令和元年度)※R5年度は3月に実施予定。



↑ 首都圏での工芸品展示販売(R4年度)※R5年度は3月に実施予定。

評価軸③-11

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目		評価対象年度	令和5年度 現在の状況
盛岡小さな博物館事業(ものづくり推進課)			☐実施済 ☒実施中 ☐未着手
事業期間	平成30年度～令和9年度		
支援事業名	市単独事業		
計画に記載している内容	伝統的な産品等を製造・販売している店舗や工房を訪れた市民や観光客、修学旅行生に対し、販売品の生産工程や技法の解説等を行うとともに、ホームページやパンフレット等による情報発信を進め、周知を図る。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
生産された製品や用具、関連した文献や資料について、市民や観光客、修学旅行生等に公開できる施設を小さな博物館に指定し、販売品の生産工程や技法の解説等を行っている。令和5年度の博物館の追加は無し。 また、NYタイムズに盛岡市が選出されたことを受け、ハンドブックの英語版を作成した。 小さな博物館数 令和元年度:24館、令和2年度:24館、令和3年度:25館、令和4年度:25館、令和5年度:25館			
進捗状況 ※計画年次との対応		実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)	
☒計画どおり進捗している ☐計画どおり進捗していない		産業観光を通じて、盛岡の特産品や地場産品に関する理解や関心を深めていき、産業振興を図るため、情報発信を充実させ周知を図る必要がある。	
状況を示す写真や資料等			



評価軸③-12

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目	評価対象年度	令和5年度 現在の状況
無電柱化事業(道路建設課)		☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手

事業期間 平成31年度～令和11年度

支援事業名 社会資本整備総合交付金(道路事業)

計画に記載している内容 盛岡市歴史的町並み保存計画において、重点保存地区となっている大慈寺地区の歴史的景観を保全するため、電線共同溝整備事業等を実施する。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

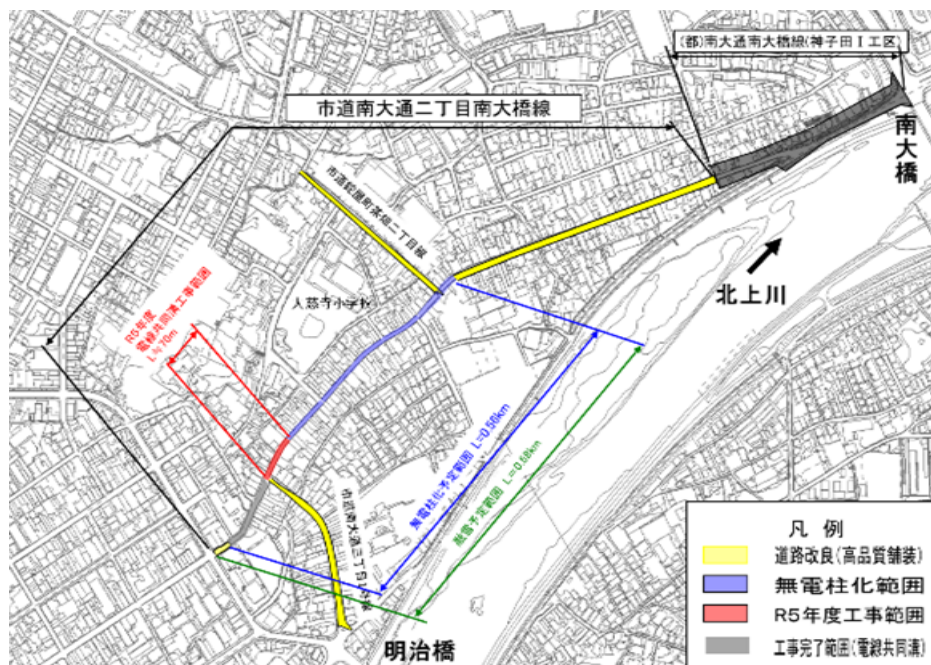
・電線共同溝工事(特殊部2箇所、管路70m)を実施した。

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

☒計画どおり進捗している
☐計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等



特殊部施工状況



管路部施工状況



評価軸③-13

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目	評価対象年度	令和5年度 現在の状況
大慈寺地区街なみ環境整備事業(景観政策課、観光課)		☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手

事業期間 平成30年度～令和9年度

支援事業名 社会資本整備総合交付金(街なみ環境整備事業)、市単独事業

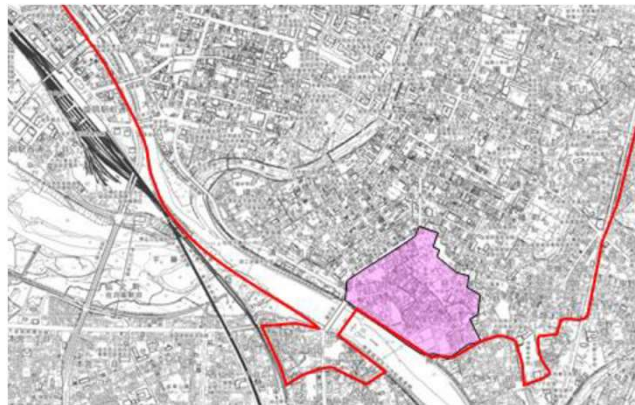
計画に記載している内容 地区内に所在する盛岡の町屋の改修とその他歴史的建造物等の保存修理を実施する事業者等に対し、修理にかかる経費の助成を行い、連続性のある歴史的まちなみを活用した観光活用や賑わいづくりを促進する。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

修景補助:0件、相談案件2件
協議会活動助成

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない	予算措置を確実にするため、事前相談の期限を定め、今後も次年度の確実な実施に向けて周知を行っていく。

状況を示す写真や資料等



(位置図)



(盛岡町家)



(あさがおプロジェクト)

項目	評価対象年度	令和5年度 現在の状況
高松公園整備事業(公園みどり課)		☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手

事業期間 昭和52年度～令和9年度

支援事業名 社会資本整備総合交付金(都市公園整備事業)

計画に記載している内容 江戸時代に造られた溜池を活用し、明治期に整備された公園の歴史的・文化的価値を高めるとともに、市民の憩いの場としての環境保全を図るため、池の堤体や便益施設の整備等を推進する。

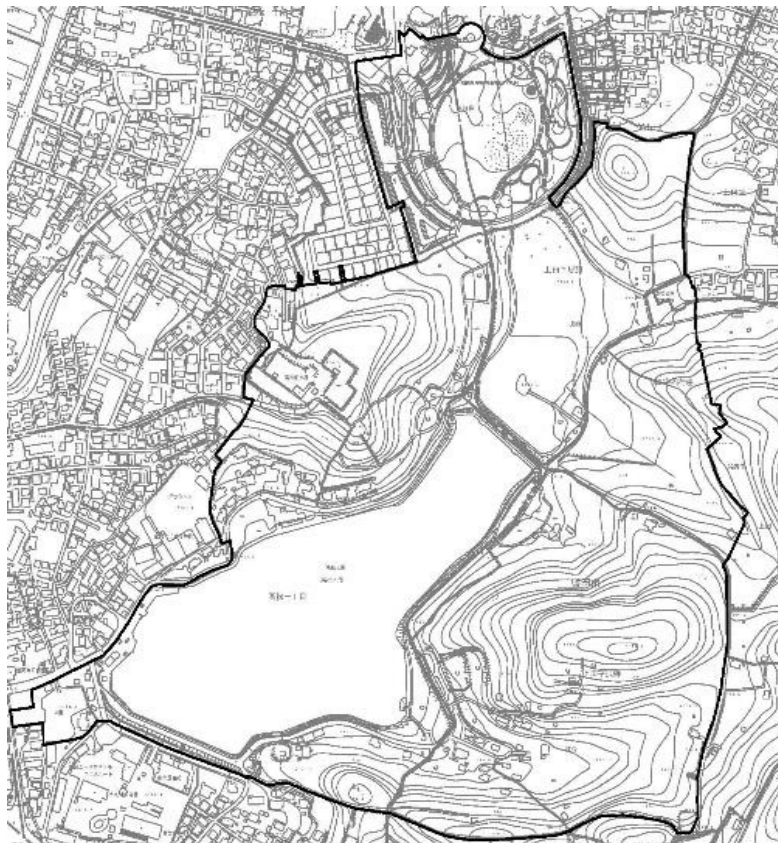
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

公園区域内の用地取得契約及び移転補償契約について地権者と連絡調整を行った。

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない	事業期間内において工程調整を図りながら、用地取得及び移転補償の実施に務める。

状況を示す写真や資料等

令和5年度用地取得面積 0㎡



項目	評価対象年度	令和5年度 現在の状況
環境保護地区維持管理事業(環境企画課)		☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手

事業期間 昭和47年度～令和9年度

支援事業名 市単独事業

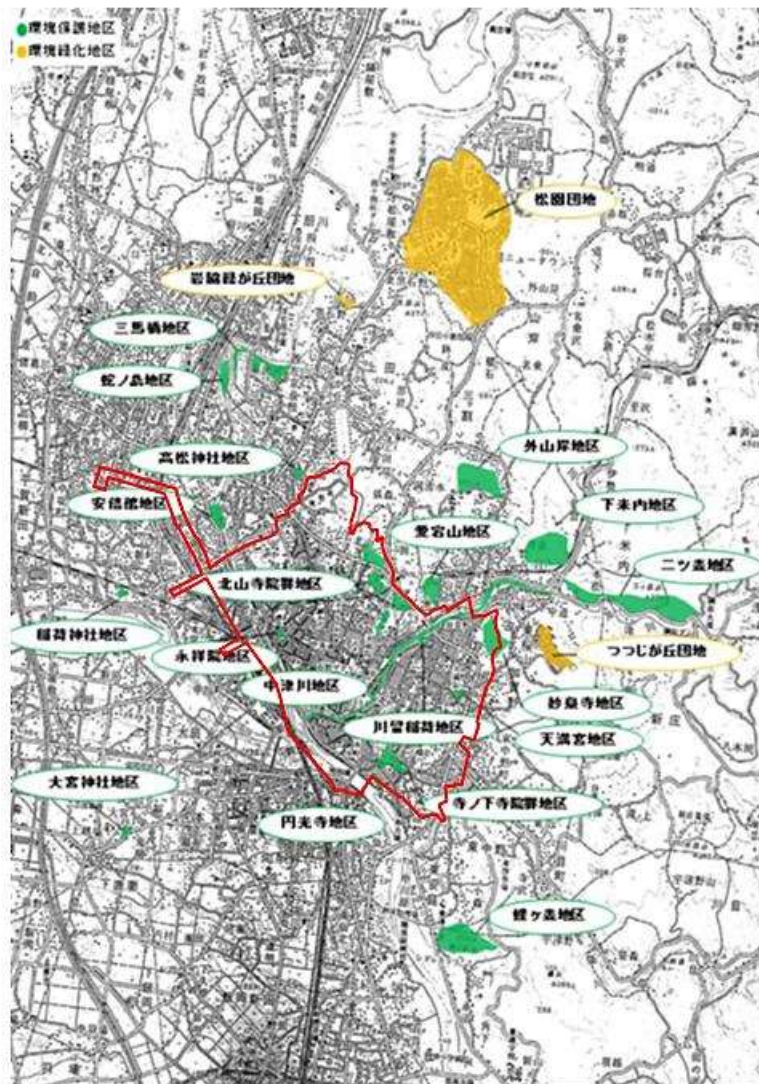
計画に記載している内容 盛岡市自然環境及び歴史的環境保全条例に基づき、市街地周辺の歴史的建造物とそれをとりまく環境を環境保護地区として指定している。これらの保護地区の保全のため、固定資産税の減免等により所有者の負担軽減を図る。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

環境保護地区13地区について固定資産税及び都市計画税の減免を行うことで、所有者の負担軽減を図り、環境保全に努めた。

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない	指定から40年以上経過している個所が多数であり、地区内の維持管理について課題が多い。指定の継続や廃止については、盛岡市自然環境及び歴史的環境保全条例に基づき策定している盛岡市自然環境及び歴史的環境保全計画に基づき定期に検討していく。

状況を示す写真や資料等



評価軸④-1

文化財の保存又は活用に関する事項

項目		評価対象年度	令和5年度
		現在の状況	
文化財の保存及び活用の現状と今後の方針(歴史文化課)		☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手	
計画に記載している内容	国及び県、市の指定文化財は、所有者や管理者に対して、文化財保護法、岩手県文化財保護条例、盛岡市文化財保護条例及び関係法令に基づき、適切な維持管理に関する指導・助言を行っている。 未指定の文化財については、所有者及び管理者と協議を行った上で対象物件の調査を実施し、市文化財保護審議会に諮りながら文化財の価値を判断し、必要に応じて保存・活用に向けた取組を推進していく。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
指定文化財管理費補助として、90件(国指定4件、県指定7件、市指定79件)について補助金の交付を行う予定 月1回の文化財パトロールにより、指定文化財及び説明板等の状況を確認。必要に応じて所有者に対し、維持管理に関する指導・助言を行っている。			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない	未指定文化財の調査を進めるとともに、指定文化財については所有者と連携し、文化財の適切な保護に努める。		
状況を示す写真や資料等			

評価軸④-2

文化財の保存又は活用に関する事項

項目	評価対象年度	令和5年度 現在の状況
文化財の防災に関する方針(歴史文化課)		☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手

計画に記載している内容
 防火の面では、消防署の指導の下、文化財防火デーの実施や消防法で設置が義務付けられている防火設備の設置や点検を行うほか、必要に応じて防火訓練を実施するなどの予防対策をとるものとする。また、地震への対応としては、盛岡城跡の石垣変位調査等を継続的に行い、地震による石垣の変動量と、今後の傾向を分析しながら石垣の保全を図るほか、文化財の構造に応じて耐震補強等を行い、き損等が発生しないように日常の観測及び対策を講じるものとする。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

第70回文化財防火デーに関連し、令和6年1月26日に岩手県立博物館において火災防御訓練を実施するとともに、1月26日にも啄木新婚の家、久昌寺を対象に、消防設備等の特別査察を行うこととした。
 史跡盛岡城跡において、石垣の動態を観察するため、令和5年4月から令和6年3月までの期間で石垣変位調査業務委託を実施している。

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない	文化財を災害等から守るため、所有者が必要な措置を講ずることができるよう、消防等の査察、指導を継続していく。 また、城郭石垣については、定期的な動態観測を継続し、崩落の危険性が高い範囲を特定し、必要な措置を講ずることができるよう準備するものとする。

状況を示す写真や資料等



啄木新婚の家

評価軸④-3

文化財の保存又は活用に関する事項

項目		評価対象年度	令和5年度 現在の状況
埋蔵文化財の取り扱いに関する方針(歴史文化課)			☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手
計画に記載 している内容	周知の埋蔵文化財包蔵地において土木工事等を実施する際には、事前協議の段階で遺跡の現況や過去の調査事例、工事の内容により調査方法の判断を行った上で発掘届の提出を指導し、調査時期を調整の上、工事等の内容に応じて発掘調査を実施している。 調査により遺構等が確認された場合については、調査経費や調査機関について協議を行い、岩手県教育委員会の指示、勧告のもと、引き続き適切な保護措置を講じるものとする。		
	定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で		
埋蔵文化財の取扱いについては、文化財保護法93・94条に基づく埋蔵文化財発掘の届出・通知121件、本発掘調査5件、試掘調査16件、立会調査59件の対応を行っている。 埋蔵文化財の普及啓発としては、盛岡市遺跡の学び館において、テーマ展1回、企画展1回、埋蔵文化財調査速報展1回を開催しているほか、企画展や速報展の際には図録やパンフレットを作成した。(来館者5,565人 令和5年4月～12月まで)			
進捗状況 ※計画年次との対応		実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)	
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない		埋蔵文化財については、現地での案内や説明会、遺跡の学び間における展示会等を通して、普及活用を進めていく	
状況を示す写真や資料等			



企画展ポスター



テーマ展ポスター

評価軸⑤-1

効果・影響等に関する報道

報道等タイトル	評価対象年度	
	令和5年度	掲載紙等
4年ぶりに活動再開 盛岡清掃奉仕会城跡公園で出発式	令和5年4月5日	盛岡タイムス
もりおか歴史文化館 来館者250万人達成	令和5年4月10日	盛岡タイムス
歴史文化館 来館250万人 オープン11年9カ月で達成	令和5年4月10日	岩手日報
江戸～明治時代の風情を再現 鉾屋町かいわいで「盛岡町家春祭り」	令和5年4月11日	盛岡タイムス
コロナ前の規模で開催 今年のチャグチャグ馬コ	令和5年4月14日	盛岡タイムス
チャグ馬完全復活へ 触れ合い、飲食可能に	令和5年4月14日	岩手日報
案内やサービス拡充、発信に力点 「行くべき」の追い風に乗って	令和5年4月22日	盛岡タイムス
鉄器と木の融合 7点展示	令和5年4月22日	盛岡タイムス
おもてなしと両輪で国内外へのPR拡大「行くべき」事業展開へ	令和5年4月29日	盛岡タイムス
感謝込め力強く6演目 仙北小鷹さんさ踊り保存会 盛岡八幡宮へお礼参り演舞	令和5年5月2日	盛岡タイムス
一足早い夏の響き 盛岡さんさ踊りでおもてなし	令和5年5月4日	盛岡タイムス
秋まつりへ本番さながら もりおか歴史文化館で体験イベント	令和5年5月8日	盛岡タイムス
「今年行くべき」のその先へ 米紙の影響とその対応、展望を見る	令和5年5月11日	盛岡タイムス
紹介の盛岡 活況に喜び グレイグ・モドさん来訪	令和5年5月11日	岩手日報
日本交通計画協会JVを候補者に 内丸プランの素案作成	令和5年5月12日	盛岡タイムス
米紙効果 盛岡に海外客 受け入れ態勢整備進む	令和5年5月12日	読売新聞
南部家の武芸に焦点 もりおか歴史文化館「学び」第3弾企画展	令和5年5月19日	岩手日報
風土計(コラム)岩手公園石垣解体修復	令和5年5月19日	岩手日報
石垣の積み上げ作業開始 国指定史跡盛岡城跡	令和5年5月26日	盛岡タイムス
盛岡城跡 石垣積み上げ開始 三ノ丸北西部修復工事	令和5年5月26日	岩手日報
南昌荘の床縁 庭との一体感創出	令和5年6月3日	盛岡タイムス
心静か 新緑と対話 盛岡 南昌荘	令和5年6月6日	読売新聞
盛岡城跡「本丸二階櫓」復元目指し基本図作成	令和5年6月7日	岩手日報
都市景観賞パネル展 市中央公民館は13日まで	令和5年6月9日	盛岡タイムス
盛岡さんさ踊り「輪踊り」も復活 4年ぶりに通常開催へ	令和5年6月10日	盛岡タイムス
「馬コ」きょう行進 4年ぶり通常開催	令和5年6月10日	岩手日報
通常開催に戻って満面の笑み 鈴を鳴らして14キロ チャグチャグ馬コが行進	令和5年6月11日	盛岡タイムス
紡ぐ伝統 連なる笑顔 4年ぶり通常開催 チャグチャグ馬コ	令和5年6月11日	岩手日報
晴れ晴れにぎやか チャグチャグ馬コ 滝沢―盛岡4年ぶり通常開催	令和5年6月11日	岩手日報
盛岡さんさ 全開の夏に 4年ぶり通常開催決定	令和5年6月14日	岩手日報
すすめ！SDGs 歴史知る新たな視点 市遺跡の学び館	令和5年6月22日	岩手日報
街なかでさんさ披露 観客も一緒に「手をキラキラ」	令和5年6月26日	盛岡タイムス
射る・騎る・撃つ「南部家のたしなみ」第3弾 もりおか歴史文化館7月10日まで	令和5年6月29日	盛岡タイムス

本番まで1カ月 盛岡さんさ踊り	令和5年7月3日	盛岡タイムス
昔の暮らしに豊かさの知恵 SDGs切り口にテーマ展 盛岡市遺跡の学び館	令和5年7月12日	岩手日報
苦いのもまた良し 伝統文化一日体験フェスin盛岡	令和5年7月17日	盛岡タイムス
建築家葛西萬司の書籍出版	令和5年7月21日	盛岡タイムス
4年ぶり通常開催成功へ 三ツ石神社で奉納演舞	令和5年7月26日	盛岡タイムス
現代アートと歴史が融合 旧中村家住宅で	令和5年7月26日	盛岡タイムス
戻ってきた盛岡の夏のにぎわい 第46回盛岡さんさ踊りが開幕	令和5年8月2日	盛岡タイムス
小さいけどずっしり、ザリガニ300匹釣り上げる 盛岡城跡公園	令和5年8月2日	盛岡タイムス
熱き大群舞 盛岡さんさ開幕 4年ぶり通常開催	令和5年8月2日	岩手日報
全身に舞える喜び満つる夜 盛岡さんさ踊り	令和5年8月3日	盛岡タイムス
お帰り！盛夏熱く 盛岡さんさ踊り	令和5年8月4日	岩手日報
踊りで先祖の霊を慰める 黒川さんが門付け	令和5年8月17日	盛岡タイムス
送る夏 燃ゆる川面 盛岡・北上川で舟っこ流し	令和5年8月17日	岩手日報
折り寄せ 舟燃やす 盛岡・北上川	令和5年8月17日	読売新聞
南部利淳の「シロクロ」世界 もりおか歴史文化館 木版画を初公開	令和5年8月17日	岩手日報
盛岡城跡三ノ丸石垣修復現場で見学会	令和5年8月18日	盛岡タイムス

盛岡城の復元可能性を探る 歴史館でパネル展	令和5年8月28日	盛岡タイムス
石垣修復現場を見学 石割などの体験も	令和5年9月4日	盛岡タイムス
伝統をつなぐ熱演 盛岡市青少年郷土芸能フェス	令和5年9月4日	盛岡タイムス
命をつなぎ、よりよく生きる「おおむかしのくらしとSDGs」 盛岡市遺跡の学び館	令和5年9月12日	盛岡タイムス
親子3代つなぐ田祖 盛岡秋まつり あすから4年ぶり通常開催	令和5年9月13日	岩手日報
盛岡秋まつりで友好 台湾の花蓮市訪問団 内館市長を訪問	令和5年9月14日	盛岡タイムス
きょうから山車を運行 盛岡秋まつり	令和5年9月14日	盛岡タイムス
風流山車 まち華やぐ 盛岡秋まつり 4年ぶり開催	令和5年9月15日	岩手日報
江戸時代の「罪と罰」たどる 盛岡秋まつり企画展	令和5年9月16日	盛岡タイムス
事件記録にじむ人間性 企画展「罪と罰—犯罪記録から見る江戸時代の盛岡—」	令和5年10月2日	盛岡タイムス
国指定「史跡相当」に選定 盛岡・南部家墓所	令和5年10月28日	岩手日報
まちの文化と日常伝えるパネル展 31日まで大慈清水お休み処で	令和5年10月30日	盛岡タイムス
身近な史跡への関心深める 盛岡城跡公園三ノ丸北西部 現地で石垣修復説明	令和5年10月31日	盛岡タイムス
蝦夷の社会ひもとく 盛岡で「大島遺跡」企画展	令和5年11月1日	岩手日報
平民宰相「粹」の記録 岩手公園にモミジ300本寄付	令和5年11月5日	岩手日報
平民宰相の遺徳しのぶ 大慈寺で第103回原敬追悼会	令和5年11月6日	盛岡タイムス
昭和天皇お買い上げの紫根染文様再現 盛岡市の草紫堂	令和5年11月8日	盛岡タイムス
紅葉ライトアップ 12日まで南昌荘	令和5年11月9日	盛岡タイムス
紅葉 みどりと光に映える 盛岡・南昌荘	令和5年11月9日	読売新聞
南部鉄器探求「現代の名工」「たたら製鉄」の技法再現	令和5年11月11日	岩手日報
盛岡を周遊する芸術祭 モリオカ・アーツ・トラヴァース	令和5年11月24日	盛岡タイムス
紺屋町の町舎とタカヤ盛岡みなみ支店に 23年度盛岡市都市景観賞	令和5年12月5日	盛岡タイムス
ヤナギ成長 きしむ風情 盛岡・中津川沿い「ござ九」市重要建造物	令和5年12月18日	岩手日報
内丸プランの検討でサロン	令和6年1月4日	盛岡タイムス
古文書やさしくひもとく もりおか歴史文化館 南部家伝来61点展示	令和6年1月6日	岩手日報
干支コレクション「辰」 15日までもりおか歴史文化館	令和6年1月11日	盛岡タイムス
ミズキのようにすくすく 盛岡市大慈寺児童センターで小正月	令和6年1月12日	盛岡タイムス
盛岡信金本店 観光資源に 店舗移し保存活用	令和6年1月15日	岩手日報
材木町商店街 ずっと繁盛を 地元小学生ら「成木責め」	令和6年1月15日	岩手日報
蝦夷の暮らしを紹介 大島遺跡の史料など 盛岡市遺跡の学び館で展示	令和6年1月16日	盛岡タイムス
どんと祭りに平穏祈り 盛岡八幡宮 正月飾りを焚き上げ	令和6年1月16日	盛岡タイムス

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

- ・～令和5年5月21日、第40回埋蔵文化財調査資料展(盛岡市遺跡の学び館)
- ・令和5年2月22日～5月15日、テーマ展「盛岡藩の職人―釜師・鋳物師―」(もりおか歴史文化館)
- ・令和5年4月29日～7月10日、企画展「南部家のたしなみ―射る・騎る・撃つ―」(もりおか歴史文化館)
- ・令和5年5月17日～9月18日、テーマ展「シロクロトシアツ―伯爵・南部利淳の木版画―」(もりおか歴史文化館)
- ・令和5年6月3日～9月18日、テーマ展「大昔のくらしとSDGs」(盛岡市遺跡の学び館)
- ・令和5年8月11日～10月31日、企画展「罪と罰―犯罪記録に見る江戸時代―」(もりおか歴史文化館)
- ・令和5年9月20日～11月20日、テーマ展「新資料収蔵展」(もりおか歴史文化館)
- ・令和5年10月7日～令和6年1月21日、企画展「大島遺跡にみる蝦夷社会」(盛岡市遺跡の学び館)
- ・令和5年11月22日～令和6年1月15日、テーマ展「干支コレクション―辰―」(もりおか歴史文化館)
- ・令和5年12月9日～令和6年2月19日、企画展「もりおか古文書学演習―古文書が語る盛岡南部家の歴史―」(もりおか歴史文化館)
- ・令和6年1月17日～4月15日、テーマ展「江戸時代の便せん」(もりおか歴史文化館)

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

- 計画の進捗に影響あり
- 計画の進捗に影響なし

・文化財の保存活用を進める上で、市民の関心を高めていく必要があることから、今後も必要に応じて情報の発信に努めることとする。

状況を示す写真や資料等



史跡盛岡城跡現地説明会(令和5年10月28日)



遺跡の学び館企画展

	新築・増築・新設	外観変更	計
認定申請件数	2	1	3
通知件数	0	0	0
合計	2	1	3

法定協議会等におけるコメント

(様式2)

評価対象年度	令和5年度
・法定協議会等におけるコメント	
コメントが出された会議等の名称:第1回盛岡市歴史的風致維持向上計画協議会	
会議等の開催日時:令和6年2月15日(木)13:30～	
(コメントの概要) 【協議事項 盛岡市歴史的風致維持向上計画の進捗評価】 ・景観重要建造物である莫産九の壁について、倒壊し、危険な状態にあるが、現在の進捗状況について確認したい。 ・民族芸能・祭礼の継承について、盛岡舟っこ流しや盛岡秋まつりに係る山車の担い手が高齢化し、若い担い手の不足により、祭りに参加する団体が現象傾向にある。また、今まで自作していた船や山車を外注しなければ成り立たない団体も増えている。加えて、物価高もあり、外注を行うと、製作費用も高額となるため、参加の辞退を検討している団体も増えており、継承してくためにも支援を検討していただきたい。 ・鉈屋町の無電柱化事業について、現在の進捗率について確認したい。 ・環境保護地区維持管理事業について、保護地区の管理者が高齢化し、維持管理が難しい状況となっているが、保護地区を廃止とするのではなく、指定の継続に係る方策について、検討を行っていただきたい。 ・来盛した外国の方から盛岡は美しい街だが、歩道や店舗の前に設置されたのぼり旗により景観が損なわれているとして、落胆したとのご意見をいただいた。	
(今後の対応方針) ・莫産九の壁に係る修復について、景観重要建造物であるため、修復する場合は、補助金が支給されるが、補助率が2分の1であり、所有者様の負担が生じてしまう。壁の修復にあたり、修復費用が高額になることが見込まれているため、費用の工面等も含め検討中であるが、所有者様から修復に向けて、前向きに検討したいとの意向が示されたため、今後も協議を行う予定である。 ・無電柱化事業に係る進捗率は、3割弱となっている。現在の工事場所は、道幅も狭く、交通状況に配慮を行いながら工事しているため、進捗が遅くなっている。引き続き、進捗率の上昇を目指しているが、近隣商店等の影響等も考慮しながら進めていく予定である。 ・環境保護地区について、管理者が高齢化していることは把握している。現在、自然環境調査を実施し、その結果に基づき、所有者様の意向も確認しながら、指定の継続等について検討中である。	